

報道関係者各位

令和8年5月15日
山梨県立美術館（山梨デザインセンター）
デザイン推進監 田原典男
055-223-1796（内線 8501）
山梨県高度政策推進局 地域ブランドグループ
地域ブランド戦略監 勝俣秀文
055-223-1584（内線 1125）

シンポジウム「文化的テロワールとは何か」開催

第1部 「市町村らしさ」発見・発信支援事業キックオフ

第2部 「山梨とは何か」講演・ディスカッション

山梨デザインセンターでは、山梨県の自然や風土、歴史、人々の暮らしや営み、そこから育まれた産業や文化など、多様な地域資源を「文化的テロワール」として捉える取り組みを進めています。

このたび、その成果として『山梨とは何か 風土・歴史・人の営みが織りなす文化的テロワール』が完成しました。

本シンポジウムの第1部では、本書の内容を紹介するとともに、本年度「文化的テロワール」を軸に各町村の「らしさ」を発見・発信していくモデル事業に参画する5町村の首長や住民等から、取組への意気込みが語られるキックオフの機会とします。

第2部では、本書の制作にご協力いただいた長谷川千秋 山梨大学教育学部長による講演と、長谷川学部長及び永井一史デザインセンター長（山梨県チーフ・デザイン・オフィサー）によるディスカッションを実施し、山梨の魅力や「山梨らしさ」を考えます。

報道関係機関の皆様におかれましては、本イベントの周知及び当日の取材にご協力をお願いします。

■開催概要

日 程：令和8年6月11日(木)

13:30～15:40（開場 13:00）

会 場：こうふ亀屋座 演芸場（甲府市丸の内1丁目11-5）

参 加：無料(要事前申込)

募集人数：100名程度 ※定員になり次第締め切ります

■内容

【第1部】「市町村らしさ」発見・発信支援事業 キックオフイベント [13:30~14:30]

- ① 『山梨とは何か 風土・歴史・人の営みが織りなす文化的テロワール』の紹介
- ② 「市町村らしさ」発見・発信支援事業のキックオフ
- ③ フォトセッション

[登壇予定者] 長崎 幸太郎 山梨県知事

永井 一史 山梨デザインセンター長 (山梨県チーフ・デザイン・オフィサー)

5町村 (市川三郷町、身延町、山中湖村、小菅村、丹波山村) の首長、住民等

※首長は、代理出席の場合あり

※「市町村らしさ」発見・発信支援事業・・・住民参加型ワークショップを市町村単位で実施し、地域の特色を見つめ直して、各市町村の魅力や大切にしたい価値、ありたい姿を言語化する取り組み

【第2部】「山梨とは何か」を考える [14:40~15:40]

- ① 講演
長谷川 千秋 山梨大学教育学部長, 博士(文学)
- ② ディスカッション
長谷川 千秋 山梨大学教育学部長, 博士(文学)
永井 一史 山梨デザインセンター長 (山梨県チーフ・デザイン・オフィサー)

■申し込み方法

下記フォームからお申し込みください。

<https://forms.cloud.microsoft/r/PmGi9PE246?origin=lprLink>



■取材について

取材をご希望の場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

【問い合わせ先】

(シンポジウム全般に関すること)

山梨デザインセンター 田原

TEL 055-223-1796 (内線 8501)

(「市町村らしさ」発見・発信支援事業に関すること)

地域ブランドグループ 勝俣

TEL 055-223-1584 (内線 1125)



文化的テロワールとは何か

風土・歴史・人の営みが織りなす地域らしさ

令和8年 6月11日(木) 午後1:00 開場
午後1:30 開演

第1部

「市町村らしさ」発見・発信支援事業 キックオフイベント

- 『山梨とは何か 風土・歴史・人の営みが織りなす文化的テロワール』の紹介
- 「市町村らしさ」発見・発信支援事業のキックオフ

第2部

「山梨とは何か」を考える

- 講演
長谷川千秋 山梨大学 教育学部長, 博士(文学)
- ディスカッション
長谷川千秋 山梨大学 教育学部長, 博士(文学)
永井一史 山梨デザインセンター長

会場 甲府市歴史文化交流施設
こうふ亀屋座 演芸場
〒400-0031 山梨県甲府市丸の内1丁目11-5

参加 無料 ※事前申込制
お申し込み 下記 QR コードを読み取り、必要事項をご入力の上、お申し込みください。

定員 100人 ※定員になり次第締め切ります。
主催 山梨デザインセンター
お問い合わせ TEL: 055-223-1796
Mail: ydc@pref.yamanashi.lg.jp

申込フォーム



詳細はこちら

